

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一級河川小瀬川水系 小瀬川支川6通常砂防事業に伴う測量設計業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 ダム・溜池

ボーリング名	No.2	調査位置	広島県大竹市木野二丁目	北緯	34° 13' 09.3108"
発注機関	広島県西部建設事務所 廿日市支所	調査期間	令和5年 2月16日～ 令和5年 2月17日	東経	132° 12' 08.2821"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
孔口標高	TP 30.04m	角	180° 上 0° 下 0°	方	0°北 270°西 90°東 180°南
総削孔長	6.00m	度	0°	地盤勾配	40° 鉛直 0° 水平
				使用機種	試験機 東邦地下工機 D1-B50型 エンジン ヤンマー NF 110型
				コピ定者	ボーリング責任者
				ポンプ	東邦地下工機 BG-3B型

標尺 (m)	標高 (m)	深 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取		室内試験	削孔月日			
											深度—N値図		N 値	深 度 (m)	100mm毎の 打撃回数		打撃ごとの貫入量	50 回の貫入量			自沈時の貫入量	深 度 (m)	試料番号
1	28.34	1.70	礫混じり粘土質砂	暗褐色	rd2				表土及び崖堆積物 礫や細粒分を多く含む 基質は、粘土質砂 礫は角礫でφ10mm～30mm主体	2/17 無し	0	1.15			1	200			2	300			
2	27.46	2.58	強風化泥岩	暗灰色					泥岩の風化土 風化著しく礫混じり土砂状となる 岩級区分DHクラスで礫混じり土砂状		2	1.45	2	2	5	9							
3			風化泥岩	黒灰色					岩級区分DHクラスで礫混じり土砂状 泥岩の風化岩 礫状～短柱状コアとして採取されるが 亀裂に沿って風化し脆弱となる 深度3.0m～4.9m間は破砕質で礫状～岩 片状コアとなる 深度5.5m以深は、割れ目が多く岩片状 となる 岩級DHクラスの軟岩 I		9	2.45	2	2	5	9							
4			風化泥岩	黒灰色					泥岩の風化土で4.9m～5.5m間は破砕され礫混じり土砂状となる 岩級区分DHの土砂状 泥岩の風化岩		50k2	3.15	16	20	14	50	260						
5	25.14	4.90	強風化泥岩	黒灰色					泥岩の風化土で4.9m～5.5m間は破砕され礫混じり土砂状となる 岩級区分DHの土砂状 泥岩の風化岩		50k2	4.15	18	19	13	50	260						
6	24.54	5.50	風化泥岩	黒灰色					泥岩の風化土で4.9m～5.5m間は破砕され礫混じり土砂状となる 岩級区分DHの土砂状 泥岩の風化岩		15	4.41	5	5	5	15	300						
6	24.04	6.00	風化泥岩	黒灰色					泥岩の風化土で4.9m～5.5m間は破砕され礫混じり土砂状となる 岩級区分DHの土砂状 泥岩の風化岩		50k2	5.15	5	5	5	15	300						
7												6.00	貫入不能	50	0	0							
8																							
9																							
10																							
11																							